

モーニングセミナー 3

2月10日 (土) 8:00-9:00

第2会場 (コンgresクエア羽田 ホール1)

よりよい角膜診療と コンタクトレンズ ～重症度に応じたCL処方を選択肢とそのケア～



座長



高 静花 先生
(大阪大学)

座長



山口 剛史 先生
(東京歯科大学)

演者



岡島 行伸 先生
(綱島アイクリニック/
東邦大学・大森)

演者



木内 岳 先生
(筑波大学)

2021年から「よりよい角膜診療とコンタクトレンズ - 難症例へのコンタクトレンズ処方の可能性-」と題して、角膜移植を行わなくてもハードコンタクトレンズにより満足できる視力が得られる症例でのコンタクトレンズ(以下、CL)矯正について、例年ご紹介して参りました。

今回はサブテーマを「重症度に応じたCL処方の選択肢とそのケア」とアップデートし、お二人の先生から以下の内容についてご説明いただきます。

岡島先生からは、重症度に応じた具体的なレンズ選択(強膜レンズを含む)とその処方法、CLがもたらすメリットについて、不整な角膜形状ごとに具体的にご解説いただきます。木内先生からは特殊CLのケアについて、ケアの種類・方法、汚れの特徴や注意点、ケアをすることの重要性について分かりやすくご説明いただきます。

よりよい角膜診療、一人一人の患者さまの見える喜びの実現に日々取り組まれている先生方のご参加を、心からお待ちしております。



Menicon Academyでは「瞳の安全」を支える医療従事者の皆様へ専門情報と研修機会を提供してまいります